

市長メッセージ(陽性確認者の発生について)

本日は、京丹後市内での陽性確認者についてのご報告と、最近の全国的な感染拡大を踏まえ、引き続きの生活上のご留意についてお願いをさせていただきたいと思っております。

まず、本日、新型コロナウイルス感染症に関し、京丹後市内でお一人陽性確認者が発生した旨、京都府からご連絡をいただきました。

なお、去る今月 7 日、陽性確認をお伝えさせていただいた方につきましては、既に回復され、御退院されておられます。今回、感染された方の一日も早いご回復を市民の皆様と共に心から願うばかりです。併せて、現在、京都府丹後保健所によりご本人の必要な隔離と濃厚接触者などのフォローがなされており、本市として、引き続き、京都府と共に適切な対応に努めてまいります。

さて、現在、各種報道もされていますように、全国的に陽性確認者が大幅に増えてきており、先日、京都府も警戒レベルを最も高いレベルにあげていくなど、予断を全く許さない状況となっております。昨日は、菅総理も「この 3 週間が極めて重要な時期だ。」と発言されており、市民の皆様には、引き続き、普段の生活の中でより一層、しっかりと感染予防の徹底をお願いいたします。

同時に、本市として、市民の感染予防と安全・安心な観光推進を実現するため、新条例も施行したところであります。本市において現在、市中感染がさらに広がる状況には至っておりませんが、まずは、これも市民の皆様の日ごろの真摯なご努力のゆえであり、感謝いたしますとともに、引き続き大切なことは、どんな時期、どんな場合であっても、感染予防の重要性を常に自覚し行動する、感染予防を自ら普段の生活の中でしっかり徹底することです。

- ① 社会的距離(できるだけ2m(最低1m))の確保
- ② マスクの着用
- ③ こまめな手洗い、そして、3密(密集、密接、密閉)の回避です。

さらには、外出は体調と相談して判断、普段からこまめな換気と保湿に心掛ける、全国では、会食で感染が広がるケースも増えています。飲食時の大声を抑えるなどの予防エチケット、飲み会は 2 時間までを目安とする、そして、全体を通して、とりわけ、高齢者や基礎疾患のある方への一層厳格な配慮は、徹底的に行っていた

だきたいと思います。

そして最後に、条例の中でもまちのルールとしてぜひともお願いしていることですが、心を込めて繰り返しお伝えいたしたいと思います。

というのも、もしこの先も含め、市内の方の感染がさらに確認されても、感染者の方またそのご家族、関係者を巡り、人権侵害になるようなこと、例えば、探し出し、誹謗、中傷、うわさ話などは、決して私たちとして行わない、ということです！むしろ、感染者の健康回復をご一緒に応援していただき、行政としても全力でこのことを守り、ご支援をまいります。

いずれにしても、今後とも大切なことはなにより、感染予防の徹底です。市民全体で感染予防対策に取り組み、一丸となってこの難局を乗り越えましょう！

令和2年11月27日

京丹後市長 中山 泰